

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成19年4月26日
【計算期間】	第6期 (自 平成18年2月1日 至 平成18年7月31日)
【発行者名】	東急リアル・エステート投資法人
【代表者の役職氏名】	執行役員 堀江 正博
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区道玄坂一丁目12番1号
【事務連絡者氏名】	東急リアル・エステート・インベストメント・マネジ メント株式会社 執行役員IR部長 小井 陽介
【連絡場所】	東京都渋谷区道玄坂一丁目12番1号
【電話番号】	03-5428-5828
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成18年10月27日提出の有価証券報告書及び平成19年3月15日提出の有価証券報告書の訂正報告書の記載に一部訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、本訂正報告書を提出するものです。

2【訂正事項】

第一部 【ファンド情報】

第1 【ファンドの状況】

5 【運用状況】

(2) 【投資資産】

②【投資不動産物件】

第二部 投資法人の詳細情報

第5 投資法人の経理状況

1 財務諸表

(4) 注記表

(6) キャッシュ・フロー計算書

3【訂正箇所】

_____の部分は訂正部分を示します。

第一部 【ファンド情報】

第1 【ファンドの状況】

5 【運用状況】

(2) 【投資資産】

②【投資不動産物件】

<訂正前>

(前略)

e. テナントへの賃貸条件

(中略)

(ロ) 主なテナントへの賃貸条件

主なテナントへの賃貸条件は、それぞれ以下の通りです。

① 商業施設テナントとの主な賃貸条件

(中略)

(注2) 「変動率」とは、総務省統計局発表の消費者物価指数(持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合・東京都区部)をもとに、賃料改定時に明らかになっている最新の消費者物価指数を従前の賃料設定時の消費者物価指数で除した値をいいます(小数点以下第3位を四捨五入)。

<訂正後>

(前略)

e. テナントへの賃貸条件

(中略)

- (ロ) 主なテナントへの賃貸条件
 主なテナントへの賃貸条件は、それぞれ以下の通りです。
 ① 商業施設テナントとの主な賃貸条件

(中略)

(注2) 「変動率」とは、総務省統計局発表の消費者物価指数（持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合・東京都区部）をもとに、賃料改定時に明らかになっている最新の消費者物価指数を従前の賃料設定時の消費者物価指数で除した値をいいます（小数点以下第3位を四捨五入）。

テナント名	大和ハウス工業株式会社
物件名	湘南モールフィル（底地）
契約期間	自 平成15年3月20日 至 平成35年3月19日
契約更改の方法	更新なし
敷金（注）	＝
定期建物賃貸借の特約の有無	あり（事業用借地権）
賃料改定条件（注）	＝
その他特記事項	原則本契約を解約することは出来ない。ただし、賃借人の都合により中途解約しようとする時は、解約の1年前までに書面で申し入れなければならない。この場合賃借人は残存期間全額の賃料を支払い、また預け入れた敷金全額の返還請求権を放棄するものとする。賃借人は本契約が終了したときは、本件土地を更地に復して賃貸人に明け渡さなければならない。

(注) 敷金及び賃料改定条件については、テナントより開示することについて同意を得られていないため、やむを得ない事情により開示できない場合として記載していません。

- 第二部 【投資法人の詳細情報】
 第5 【投資法人の経理状況】
 1 【財務諸表】
 (4) 【注記表】

<訂正前>

(前略)

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

第5期 自 平成17年8月 1日 至 平成18年1月31日	第6期 自 平成18年2月 1日 至 平成18年7月31日
1. 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年1月31日現在) (単位：千円)	1. 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年7月31日現在) (単位：千円)
現金及び預金 1,645,114	現金及び預金 1,913,829
信託現金及び信託預金 11,797,218	信託現金及び信託預金 11,262,773
使途制限付信託預金(注) <u>△10,102,733</u>	使途制限付信託預金(注) <u>△9,710,428</u>
現金及び現金同等物 <u>3,339,599</u>	現金及び現金同等物 <u>3,466,174</u>
(注) テナントから預かっている敷金保証金の返還のために留保されている信託預金であります。	(注) テナントから預かっている敷金保証金の返還のために留保されている信託預金であります。

(後略)

<訂正後>

(前略)

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

第5期 自 平成17年8月 1日 至 平成18年1月31日	第6期 自 平成18年2月 1日 至 平成18年7月31日
1. 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年1月31日現在) (単位：千円)	1. 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年7月31日現在) (単位：千円)
現金及び預金 1,645,114	現金及び預金 1,913,829
信託現金及び信託預金 11,797,218	信託現金及び信託預金 11,262,773
使途制限付信託預金(注) <u>△9,620,682</u>	使途制限付信託預金(注) <u>△9,228,377</u>
現金及び現金同等物 <u>3,821,649</u>	現金及び現金同等物 <u>3,948,225</u>
(注) テナントから預かっている敷金保証金の返還のために留保されている信託預金であります。	(注) テナントから預かっている敷金保証金の返還のために留保されている信託預金であります。

(後略)

(6) 【キャッシュ・フロー計算書】

<訂正前>

	第5期 自 平成17年8月 1日 至 平成18年1月31日	第6期 自 平成18年2月 1日 至 平成18年7月31日
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
(中略)	(中略)	(中略)
IV 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	△19,549	126,575
V 現金及び現金同等物の期首残高	<u>3,359,149</u>	<u>3,339,599</u>
VI 現金及び現金同等物の期末残高	<u>3,339,599</u>	<u>3,466,174</u>

<訂正後>

	第5期 自 平成17年8月 1日 至 平成18年1月31日	第6期 自 平成18年2月 1日 至 平成18年7月31日
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
(中略)	(中略)	(中略)
IV 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	△19,549	126,575
V 現金及び現金同等物の期首残高	<u>3,841,199</u>	<u>3,821,649</u>
VI 現金及び現金同等物の期末残高	<u>3,821,649</u>	<u>3,948,225</u>